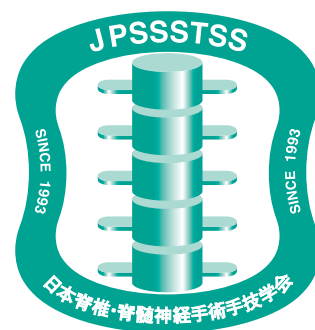


JPSTSS 2020



ONLINE

Time Table and Tutorial



第27回 日本脊椎・脊髄神経手術手技学会
学術集会プログラムおよび抄録集 (別冊)

	10月2日(金)			10月3日(土)			10月4日(日)			10月5日(月)	10月11日(日)	
	第1会場	第2会場	第3会場	第1会場	第2会場	第3会場	第1会場	第2会場	第3会場	~10日(土)	第1会場	
9:00		学会参加の仕方 (チュートリアル)			議事総会							
10:00	開会式	ミニレビュー2 神経再生・幹細胞を用いた脊髄損傷 治療 講師: 遠藤 俊哉 座長: 谷口 真 Fac: 安原 隆雄	Tea Timeセミナー3 首下がり症候群—その病態と評価方 法、および手術治療— 講師: 光山 智貴 座長: 佐野 茂夫 Fac: 山本 慎司	Spine Leader's Lecture 16-1 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦								
11:00	神経再生	ランチョンセミナー3 脊髄損傷患者に対する新しい幹細胞 治療 講師: 本望 穂 座長: 山下 健夫 Fac: 野村 一利 Fac: 安原 隆雄	ランチョンセミナー2 頸椎後方再建固定術の進歩 講師: 宮本 裕史 座長: 三原 久徳 Fac: 山本 慎司	Spine Leader's Lecture 2-1 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー1 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
12:00	頸椎変性疾患	ランチョンセミナー4 頸椎後方再建固定術の進歩 講師: 宮本 裕史 座長: 三原 久徳 Fac: 山本 慎司	ランチョンセミナー1 頸椎後方再建固定術の進歩 講師: 宮本 裕史 座長: 三原 久徳 Fac: 山本 慎司	Spine Leader's Lecture 16-2 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー2 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
13:00	椎体変形	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-2 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー3 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
14:00	明日を読む	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-3 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー4 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
15:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-4 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー5 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
16:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-5 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー6 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
17:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-6 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー7 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
18:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-7 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー8 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
19:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-8 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー9 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
20:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-9 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー10 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							
21:00	椎体バランス	特別講演5—明日を読む③ Extended reality(VR/AR/MR)による脊 椎手術ナビゲーションと手術ガイド 講師: 坂井 一郎 座長: 坂井 一郎 Fac: 竹村 研人	特別講演6—明日を読む④ サイバニクスが拓く高度な臨床と臨床の未 来～AI・AIロボット・情報系の融合 ～ 講師: 山崎 高之 座長: 竹下 克彦 Fac: 野村 一利 Fac: 竹村 研人	Spine Leader's Lecture 2-10 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦	ハンズオン ハンズオンセミナー11 最近の神経再生と脊髄損傷—その病態 と治療 講師: 中野 尚一 座長: 伊藤 孝 Fac: 山崎 明彦							

JPSTSS 2020 ONLINE 開催に向けて

すっかり日が短くなり、暑さもようやくしのぎやすくなって参りました。日頃のご協力を感謝申し上げます。

7月30日の統合本部とのweb会議において、第27回JPSTSSを完全にONLINE開催すると決定いたしました。COVID-19感染拡大の影響もあり、online systemは社会インフラとして欠かせないものになりましたが、学会におきましては現地開催の代替えとの印象はぬぐえないように思います。

「どうせやるなら面白い会にしよう。」と気持ちを切り替え、既存のシステムを利用するのではなく、学会運営システムをゼロから制作する道を選択しました。その後不眠不休・・・はかなり大げさですが、精力的に開催に向けて準備を進めております。すべてのアイデアを形にすることは難しそうですが、何か面白いことをご提案できればと思っております。

Live配信は10月2～4日の3日間、Streaming配信は9月28日～10月11日までを予定しております。長丁場になり先生方にもご負担をおかけするかと存じますが、ご協力のほどよろしく願いいたします。

JPSTSS 2020 ONLINEをお楽しみください。

第27回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会（JPSTSS学会）学術集会

会 長：久保田基夫（亀田総合病院 脊椎脊髄外科）

副会長：細江 英夫（岐阜県総合医療センター 脊椎脊髄センター）

Faculty List

今回の学会にご協力いただくFacultyの先生方です。（敬称略、あいうえお順）

磯貝宜広	国際医療福祉大学 三田病院 整形外科	中島宏彰	名古屋大学医学部附属病院 整形外科
江口 和	千葉大学大学院医学研究院整形外科学	野中康臣	平和病院 横浜脊椎脊髄病センター
大隣辰哉	脳神経センター大田記念病院 脊椎脊髄外科	原 慶宏	武蔵野赤十字病院 整形外科
荻原 哲	埼玉医科大学総合医療センター 整形外科	福田美雪	信愛会脊椎脊髄センター 交野病院
折田純久	千葉大学大学院整形外科学	船尾陽生	国際医療福祉大学医学部 整形外科学
河村直洋	日本赤十字社医療センター 脊椎整形外科	三浦 勇	亀田総合病院 脊椎脊髄外科
熊野 洋	国立病院機構相模原病院 整形外科	安原隆雄	岡山大学大学院 脳神経外科
佐々木伸洋	信愛会脊椎脊髄センター 交野病院	山崎昭義	新潟中央病院 整形外科 脊椎・脊髄外科センター
清水孝彬	京都大学 整形外科	山崎隆志	武蔵野赤十字病院 整形外科
菅原 卓	秋田県立循環器・脳脊髄センター 脊髄脊椎外科	山本慎司	大西脳神経外科病院 脳神経外科
竹林研人	東京女子医科大学 脳神経外科	譲原雅人	亀田総合病院 脊椎脊髄外科
中尾祐介	三楽病院 整形外科 脊椎脊髄センター		

日本整形外科学会教育研修講演

(*は脳神経外科医も取得可能です。)

セッション分類	時間	会場	演題名	講師	種別分野	配信形式
10月2日(金)						
Tea timeセミナー3	10:00~11:00	第3会場	首下がり症候群 -その病態と評価方法、および手術治療-	光山哲滝	7, 8	Liveのみ
ランチョンセミナー3	10:50~11:50	第2会場	脊髄損傷患者に対する新しい幹細胞製剤	本望 修	1, 7	
Spine Leader's Lecture 2	11:00~12:10	第1会場	頸椎前方椎体間固定術における椎体間ケージの性状が骨癒合に与える影響	伊藤陽平	7, 8	Live + Streaming
			ディスポーザブル脊椎手術機器の有用性と今後の課題	新井嘉容		
ランチョンセミナー2	11:20~12:20	第3会場	頸椎後方再建固定術のコツ -より安全に手術を行うために-	宮本裕史	7, 8	Live + Streaming
ランチョンセミナー1	12:40~13:40	第3会場	頸椎アライメントと手術治療	大島 寧	8, 7	Live + Streaming
			低侵襲腰椎前方固定術がもたらした腰椎手術におけるパラダイムシフト-低侵襲腰椎前方固定OLIF51を含む考察	折田純久		
ランチョンセミナー6	13:50~14:50	第1会場	小切開直視下アプローチによる側方侵入腰椎椎体間固定術	白旗敏之	7, 8	Live + Streaming
			骨系統疾患の脊椎手術	竹下祐次郎		
ハンズオンセミナー2	14:00~15:00	第3会場	隣接障害(PJK, 予防のための新しい制動術「Cross band 制動術」の手法の詳細と成績	佐野茂夫	7, 8	Live + Streaming
特別講演6	14:30~15:30	第2会場	サイバニクスが拓く医療・福祉の未来 ~人・AI-ロボット・情報系の融合~	山海嘉之	14-4(*)	Liveのみ
Tea timeセミナー2	15:20~16:20	第3会場	脊椎における骨形成促進薬の特性	齋藤 琢	4, 7	Liveのみ
			骨粗鬆症性椎体骨折治療における外科治療の立ち位置	戸川大輔		
教育講演1	16:40~18:00	第2会場	神経因性膀胱への取り組み 脊椎外科医と泌尿器科医の役割	細川直登	7, 7	Live + Streaming
			脊椎外科医が知っておきたい他科疾患の基礎知識 感染症科領域	上野 学		
特別講演7	18:20~19:20	第2会場	ウイルス感染による肺炎の発症機構と免疫学的記憶	宮澤正顕	14-2(*)	Live + Streaming
10月3日(土)						
ハンズオンセミナー1	09:00~10:00	第3会場	頸椎人工椎間板 Prestige LPハンズオン/講習会	古矢丈雄/ 原 政人	7, 8	Liveのみ
Spine Leader's Lecture 16	09:00~10:10	第1会場	骨基質配向性の重要性と脊椎椎間ケージ開発への基礎指針	中野貴由	1, 7	Live + Streaming
			骨配向化誘導を可能とする金属積層造形を基盤とした革新的脊椎椎間ケージの臨床開発	伊東 学		
ランチョンセミナー4	11:10~12:10	第2会場	Expandable interbody fusion cage が腰仙椎の局所バランスに与える影響とその Surgical Technique	小西定彦	7, 8	Live + Streaming
Tea timeセミナー5	12:30~13:30	第2会場	腰椎・腰仙椎固定後の仙腸関節痛	阿部栄二	7, 8	Live + Streaming
			LIFとPPSを用いた成人脊柱変形矯正術の合併症とその対策	齋藤貴徳		
特別講演4	14:00~15:00	第1会場	頸椎変形の手術治療の変遷	鏗 邦芳	7, 8	Live + Streaming
Spine Leader's Lecture 4	13:50~15:10	第2会場	頸椎神経根症に対する顕微鏡下頸椎前方椎間孔拡大術 (MacF) -自験例1300例に基づいて-	土屋直人	7, 8	Live + Streaming
			チタン製インプラントは片開き式椎弓形成術と椎間孔拡大術の併用において有用である	山崎昭義		
Spine Leader's Lecture 10	16:40~18:00	第1会場	最新の術中ナビゲーションシステムを用いた脊椎脊髄手術の実際と限界	川村大地	7, 8	Live + Streaming
			最新の低線量ハイブリッドナビゲーション手術室における脊椎手術の進化	高橋 淳		
Invited Lecture 1	18:30~19:30	第1会場	The transition from the degenerative spine to adult deformity: Biomechanics and predictive models of failure in the sagittal plane	Dominique Rothenfluh	7, 8	Live + Streaming
10月4日(日)						
Invited Lecture 2	09:00~10:00	第1会場	Post-Operative review of fusion results from Posterior Lumbar Interbody Fusion with Interfuse Modular implants in combination with Bi-lateral Posterior Lumbar Pedicle screw fixation	Michael Russell	7, 8	Live + Streaming
Tea timeセミナー4	10:20~11:20	第1会場	Full Endoscopic Spine Surgeryのpros & cons (非特異性腰痛の診断から除圧椎体間固定治療まで)	土田隼太郎	7, 8	Live + Streaming
			脊椎全内視鏡下手術 (FESS) の安全な導入とその後 -導入のハードルを越えた先にある世界-	出沢 明		
教育講演3	10:20~11:50	第2会場	手術に伴う医原性頸髄障害の発生原因とその安全対策	本間隆夫	7, 8	Live + Streaming
			脊椎脊髄手術の医療安全 -合併症対策: 髄液漏-	川原範夫		
ランチョンセミナー5	10:40~11:40	第3会場	脊椎由来の痛みに対する治療戦略 -整形外科の立場から-	石川哲大	1, 7	Liveのみ
			神経障害性疼痛の機序を踏まえた治療選択: 薬物治療、ブロック注射から神経刺激療法、DREZotomy、帯状回凝固術まで	後藤真一		

日整会教育講演単位認定ご希望の先生は、ホームページよりお申し込みください。受講料(1単位 1,000円)が必要です。受講料は講演中止以外の理由では払い戻しいたしません。

(*)は日本専門医認定機構による共通講演に該当します。脳神経外科学会会員も受講証明書の提出で1単位認定されます。

Streaming配信では講演視聴後に小テストがございます。設問にお答えいただいで初めて受講証明書が発行されます。Liveのみで受講可能な講演がございますのでご注意ください。

頸椎人工椎間板 ハンズオンセッションは、ハンズオン受講に事前登録いただき(人数制限があります)、かつ同セッションへの教育講演単位認定のお申し込みをいただいた方が対象となります。

日整会より不正受講防止について注意喚起がございました。何らかの不正受講が認められた場合には、認定単位が取り消されることがございます。

JPSTSS 2020 ONLINE

ナレーション付き動画作成マニュアル

JPSTSS 2020 ONLINEについて

1. 会 期： 2020年10月2日（金）～ 10月11日（日）
2. 開催形式： Zoomによる Webinar (Live配信) + On demand (Streaming配信)

指定講演（特別講演、ランチョン、TTS,SLL）
シンポジウム、主題（150演題、50時間分）

⇒ Webinar + Streaming

一般演題、ポスター（250演題、50時間分）

⇒ Streaming（音声付き）

ご登録いただいた全演題（指定講演～ポスター）で、ナレーション付き動画を作成して下さい。

- ◆ スライド登録期間：9月23日（水）12：00～9月30日（水）12：00
登録方法は追ってご案内致します
- ◆ Live配信予定の講演（指定講演～主題）はWebinar終了後にStreaming 配信を開始致します。
（配信期間：10月5日～10月11日）
- ◆ 一般演題、ポスターはスライド受付後にStreaming配信できるように致します。
（配信期間：9月28日（登録されたものから順次公開）～10月11日） 予定
- ◆ シンポジウム、主題、一般口演、ポスターには参加者投票による様々な賞を企画する予定です。

3. 使用言語について

タイトルページの中の演題名・氏名・所属は日・英併記して下さい。（COIは日本語のみで良いです。）
Live配信のある指定講演～主題までは、本文は英語表記として下さい。
一般口演・ポスターも同様に英語表記を推奨致しますが、日本語のスライドも受付致します。

4. スライド枚数および講演時間

スライド枚数による制限はございません。

1枚目のスライドに演題名、所属、氏名、およびCOIの有無を、最後のスライドには結語を示して下さい。
Streamingでは座長による紹介がありません。ナレーションの最初に演題名と自己紹介をお願いします。
ご講演時間は下記の通りです。

（Time Tableではトラブルを考慮し長めに講演時間を設定しておりますが、現地開催でお願いしたご講演時間をお守り下さい。）

発表形式	発表時間	Live配信	Streaming
指定講演1: ランチョン、ティータイム、ハンズオン、教育講演	発表時間：50分/25分 質 疑：10分/5分	10/2～4	10/5～10/11
指定講演2: 特別講演 with SLL	発表時間：40分 質 疑：10分	10/2～4	10/5～10/11
指定講演3: SLL	発表時間：30分/20分 質 疑：5分/5分	10/2～4	10/5～10/11
指定講演4: mini Lecture	発表時間：25分 質 疑：5分	10/2～4	10/5～10/11
指定講演5: mini review	発表時間：20分 質 疑：5分	10/2～4	10/5～10/11
シンポジウム	発表時間：8分 質 疑:各2分 +全体討論	10/2～4	10/5～10/11
主題	発表時間：6分 質 疑：2分	10/4	10/5～10/11
一般口演	発表時間：5分 質 疑:なし	-	9/28～10/11
ポスター	発表時間：4分 質 疑:なし	-	9/28～10/11

*1) シンポジウムの発表時間は8分と致しました。

*2) 「経仙骨の脊柱管形成術」は「主題8(現地開催)」から「シンポジウム6(ONLINE)」に変更致しました。

ナレーション音声付き動画データの作成手順

録音の準備

(1) 音声入力環境

- ナレーションを録音される際、極力、周辺の音が入らない静かな環境での録音をお願い致します。
- PC内臓マイクは周りの音を拾いやすいため、できたらヘッドセットを使用いただくとクリアな音声で聞き取りやすくなります。

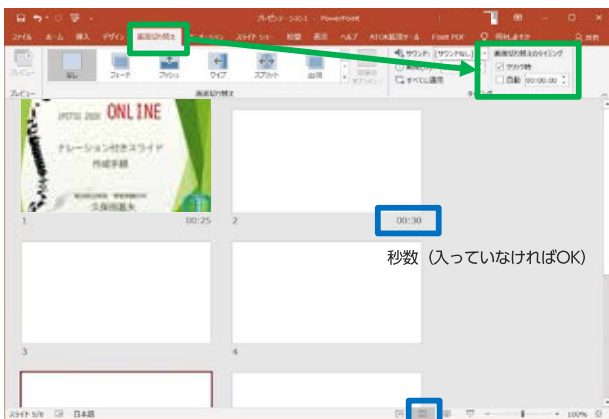
(2) パワーポイントのバージョン

- Win ⇒ PowerPoint 2010, 2013, 2016, 2019, Office365
- Mac ⇒ PowerPoint for Mac 2019 (バージョン毎に画面表示が本案内と異なりますのでご了承下さい)
* PowerPoint 2016・2013 for Macは、動画出力機能がありませんのでご注意下さい。

(3) ファイル形式

- ① 出力ファイル形式： MP4形式 (パワポに録音後MP4形式にてエクスポートして下さい)
- ② ファイルサイズ： 最大2GBまで (2GBを超える場合には複数のファイルに分割して下さい)
- ③ 画面サイズ： ワイド画面(16:9)でのスライド作成を推奨しておりますが、標準画面(4:3)でも動画の公開は可能です。(投影画面の左右に余白ができます。)

1. 画面の自動切り替えの解除の確認



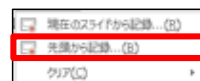
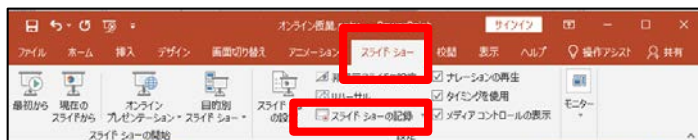
「スライド一覧」表示

- 録音の前に上部タブ「画面切り替え」→「スライド一覧」で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認をお願いします。

- 秒数が入っている場合、それぞれのスライドで画面の自動切り替え機能を解除下さい。
上部タブ「画面切り替え」→
「画面の切り替えのタイミング」
→「自動or自動的に切り替え」
のチェックボックスを外して下さい。

2. ナレーション音声の録音

- PowerPoint を開き、「スライドショー」⇒「スライドショーの記録▼」⇒「先頭から記録」をクリック(一部バージョンではここで録音開始)⇒録音がスタンバイ⇒「記録の開始」の順にクリックします。
- スライドショー画面になるため、「記録」をクリックし、ナレーション音声録音を開始して下さい。スライドが終了するまで音声録音を継続して下さい。



「記録」ボタンをクリックして、音声録音を開始して下さい。

「記録の一時停止」をクリックすると、再生中のスライドショーが止まります。

「記録の停止」をクリックすると、そこまでの記録が残ります。



*ビデオはオフにして下さい。

矢印またはスライド上をクリックすると次のスライドに進みます。

3. 録音した音声の確認

- ナレーション音声の録音が完了したスライドは、「スライド一覧」で表示すると、画面の右下にサウンドマークのアイコンと、音声録音の分・秒が表示されます。



音声録音できたスライドはサウンドマークのアイコンと、音声録音の分・秒が表示

スライドから音声の削除をする場合はサウンドマークを選択、Deleteで削除でき、録音しなおすことができます。

- 最後のスライドが終了すると音声録音は自動的に停止し、スライド一覧画面に戻りますので、PowerPointを保存して下さい。
- スライドが終了したあとに補足説明を録音する場合は、PowerPoint 資料の最後に白紙のスライドか、「ご静聴ありがとうございました」等のスライドを追加して下さい。そのスライドを表示させながら「現在のスライドから記録」で補足説明を吹き込むことができます。

動画ファイルの保存方法

1. 動画ファイル作成の前に

- 保存したナレーション音声付きデータを開き、スライドショー表示「最初から」でナレーション音声やスライド遷移のタイミング等をご確認下さい。
- ご確認が完了したら、「ファイル」をクリックします。



2. 動画ファイルの保存

- ① 「エクスポート (保存と送信)」 →
- ② 「ビデオの作成」の順で選択・クリックします。

- ③が「HD (720P)」 「記録されたタイミングとナレーションを使用する」と表示されていない場合、項目右横の下向き矢印「▼」で以下の項目を表示して選択下さい。
 - ・ 「ビデオ解像度」は「HD (720p)」を選択
 - ・ 「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択して下さい。



- ④上記2つの設定を確認したら、こちらの「ビデオの作成」をクリックして下さい。

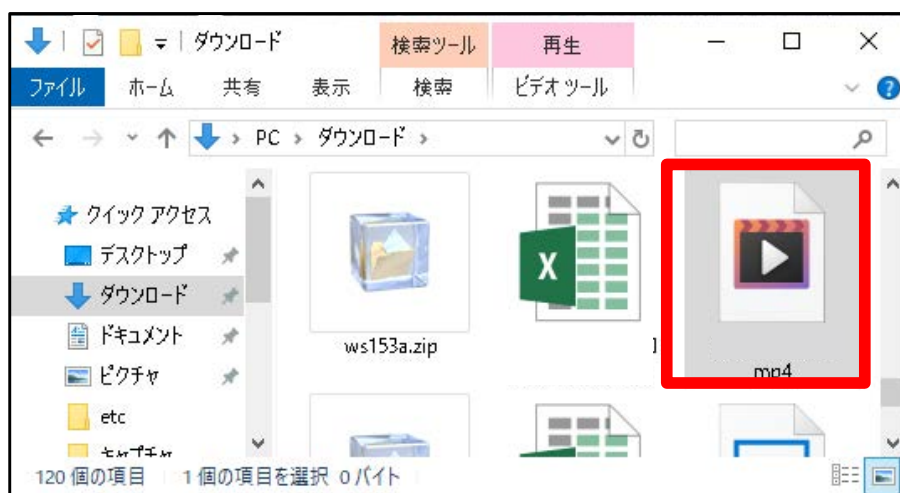
- 「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されるので、「ファイルの種類」が MPEG-4ビデオ (*.mp4) であることをご確認頂いた上で、任意のフォルダに保存下さい。



- * MPEG-4ビデオのファイル生成には多少時間を要します。
(標準的なPCで20分間録音した場合、ファイル生成に10分程度の時間がかかります。)

3. 動画ファイルの確認

- 保存の際に指定したフォルダで動画ファイル (*.mp4) が作成されていることを確認します。



最後に、作成された動画ファイルを再生できるか、ナレーション音声・表示内容、スライドの遷移タイミングに問題無いか、ご確認をお願い致します。

【連絡事項】

- データ送付方法については後日事務局よりご案内致します。
- ファイル名の付け方（お名前）についても上記と併せて、事務局よりご案内致します。
- またKeynote（Apple・Mac）をお使いの方向けに、別途マニュアルを準備いたし学会公式サイトにて公開致します。

【問い合わせ先】

学術集会事務局： 亀田総合病院 脊椎脊髄外科 kameda.jpstss2020@kameda.jp
 ONLINE運営事務局： 株式会社 考える学校 jpstss2020@online-conferences.jp

オンライン参加登録方法【9月30日（水）からオンラインで登録開始予定です】

1. ユーザー登録方法



- 日本脊椎・脊髄神経手術手技学会Webサイトトップページに「参加登録入口へのリンクボタン」があります。
- お申込み入口から入ると、以下のページが表示されます。必要事項をご記入の上「登録する」ボタンをクリックして下さい。



<https://online-conferences.jp/register>

※お申込みはお手数ですが1名様ずつでのお手続きをお願いします。複数人数同時のお申込みできません。

2. 学会参加登録方法

- 上記サイトで御登録いただいたメール宛に本登録URLサイトを記載したメールをご案内いたします。
* 「@online-conferences.jp」よりのドメインまたはメールアドレスを受信可能な設定にして下さい。
- メールよりアクセスするサイトにて必要事項のご記入をお願いいたします。
(詳細については改めて学会公式サイトにてご案内いたします)

3. 学会参加費お支払い方法

- 学会費のお支払いは「クレジットカード決済」にてお願いいたします。
◆ ご利用頂けるクレジットカードブランド： VISA、Master、アメックス（予定）JCB



* 請求名称は「stripe（オンライン決済サービス）」となります。

- 決済画面の操作方法につきましても、詳細について改めて学会公式サイトにてご案内いたします。

【決済完了・領収書について】

- クレジット決済が完了すると参加登録が完了します。登録確認後、ご登録いただいたメールアドレスへ決済完了メールをご案内致します。
- JPSTSS2020オンライン学会では、Web上で発行される領収書とともにカード会社発行の明細書をもって、公的な領収書とさせて頂いております。手書き徴収書への対応は行っておりませんので、予めご了承ください。

Zoomウェビナーについて

1. Zoomウェビナーについて

- ウェビナーでは座長・講師の先生方は「パネリスト」、聴講される先生方は「視聴者」となります。
- ウェビナーはホストと指定されたパネリストがビデオ、オーディオ、画面を共有できるように設計されています。
 - ◆ パネリスト
視聴者に向けて講演を行い、画面の共有、質問（音声・テキスト）、チャットが可能です。
 - ◆ 視聴者
パネリストの先生方の講演スライドやカメラ映像を見ることができますが、パネリスト側が許可しないかぎり視聴者の画面(顔や資料や音声)を映し出すことはできません。

2. 事前準備（講演・視聴環境ご確認のお願い）

- ZoomはWindows、Mac、Linux、Android(スマートフォン・タブレット等)、iOS(iPad、iPhone等)に対応しています。使用される機器・通信環境により映像・音声の途切れが発生したり、操作に時間がかかったりすることがあります。Zoom社のテストサイトにてアクセス、映像・音声のご確認を事前に行うことができます。
 - <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083>
- PC内臓マイクは周りの音を拾いやすいため、できましたら外付けマイクかイヤホンやヘッドセットを使用頂くとクリアな音声で聞き取りやすくなります。
- 外付けのスピーカー・マイクやWebカメラを使用される場合、上記テストサイトにて動作確認を行って頂くことも可能です。

- 機器の動作を安定させるため、お手数ですが可能な範囲で、Zoomウェビナー開催前に使用されるPC等端末の再起動をお願いします。
- ZoomとWebブラウザのバージョンを、最新版にアップデート頂けますようお願いいたします。
- 同じ部屋で複数のPCにより視聴される場合、パネリストがマイクをONにするとハウリングが起こることがあります。各々がヘッドセットをご利用頂くか、音声を出力するPC等を一台に限定し、それ以外の端末では、スピーカー出力をオフにしてください。

3. Zoomソフトウェアのダウンロードとインストール

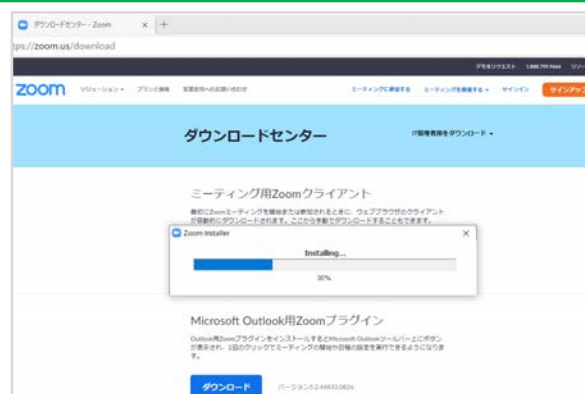
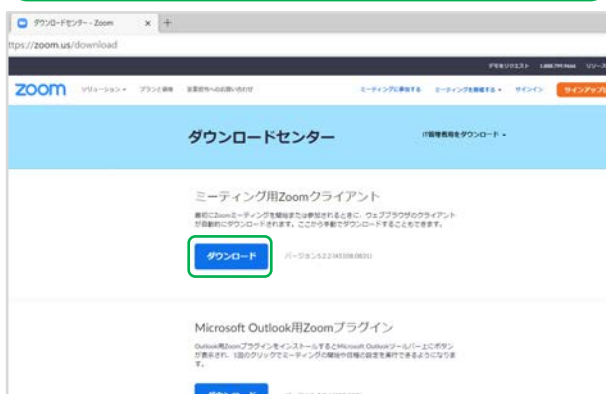
- Zoom用ソフトウェアは、Zoom社公式ホームページ (<https://zoom.us/download>) で配布されています。



<https://zoom.us/download>

「ミーティング用Zoomクライアント」のダウンロードをクリックすると、クライアントアプリのインストーラーがダウンロードされます。

ダウンロードしたインストーラーを起動すると、インストールが始まります。特に情報を入力する必要はありません。



セッションウェビナーの参加方法【視聴者の皆様】

1. トップ画面について【カードビュー】

* 優れたセッション・プログラムに対して「いいね」ボタンをクリックして下さい。「いいね」の獲得数が「ベストプレゼンテーション賞」の選考に反映されます。

ポップアップするセッションの詳細画面から「視聴する」ボタンをクリックしてオンライン会場へアクセス下さい。

* 事前登録制ではありません。オンライン会場に接続頂く際に、Zoom ウェビナーのアクセス画面で「電子メールアドレス」と「名前」の入力を求められますので、メールアドレスと「氏名_御所属」の入力をお願いします。

トップ画面について【カレンダービュー】

セッションウェビナーの参加方法【パネリストの皆様】

1. Zoomパネリストご招待メールについて

- パネリスト（座長・講演者・Facultyの先生方）の皆様には以下の招待メールが、ご講演日の朝8時前後にZoom [no-reply@zoom.us] より配信されます。
 - * zoom.us よりのドメインまたはメールアドレスを受信可能な設定にしてください。
- 10月2日から4日の3日間のセッションは、3会場（3つのウェビナー）毎に開催します。各日・各会場でアクセス頂くZoomのアクセスURLが異なります。
- 複数の日程、複数の会場で座長、ご講演、Facultyをお勤め頂く先生方におかれましては、各会場毎に招待メールが送信されますのでご注意ください。

The screenshot shows an email from <no-reply@zoom.us> titled "JPSTSS 2020【10月2日・第1会場】のパネリスト". The sender is 脊椎 一郎 先生. The body of the email includes a greeting, the Zoom meeting link, the date and time (2020年10月2日 09:00 AM), and the topic (JPSTSS 2020【10月2日・第1会場】). It also provides a passcode (866721) and instructions to click the link to join. Callouts in green boxes point to the sender, the meeting details, the link, and the passcode, with instructions to confirm the date/venue and access the webinar.

The screenshot shows the Zoom mobile app permission dialog asking "Zoomを開きますか?". It includes a "Zoomを開く" button and a "キャンセル" button. Below the dialog, there are instructions for accessing the meeting via a browser. Callouts in green boxes point to the "Zoomを開く" button and the browser instructions, with instructions to click "Zoomを開く or 許可" and to use the browser if not installing the app.

2. ご確認のお願い

- 座長・ご講演・Facultyをお勤め頂くセッションの開催定刻10分前にはウェビナーにアクセスをお願いします。ログインがすぐにできないなどアクセスに時間を要することもあり、開催定刻に余裕をもってアクセス下さいますようお願いいたします。
- アクセスが確認できない場合、講演時間前に事務局からお電話を差し上げます。事前に携帯電話の番号等を伺いますが予めご了承下さい。
- 座長・講師の先生方が会場に視聴者として在席されている場合、Facultyの先生から「手を上げるボタンを押して下さい」とお声がけ頂き、挙手が確認された先生方について、事務局側でパネリストに設定変更します。

質疑応答・セッション運営について

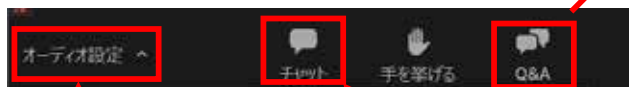
1. 質疑応答の方法

- 質疑応答はZoomの「Q&A」機能を使用します。セッションに関する質問は、「Q&A」、その他事務連絡等は「チャット」を利用して、テキストでご質問下さい。講演時間中常時受け付けております。
- Q&Aの内容は、パネリスト・視聴者ともに閲覧できます。
- パネリスト・視聴者が関心をお持ちの質問に「いいね」ボタンを押すことで、その質問の表示順位が上がりフォーカスされます。是非ご活用下さい。

Zoomの「Q&A」機能画面



【視聴者画面 PC画面】

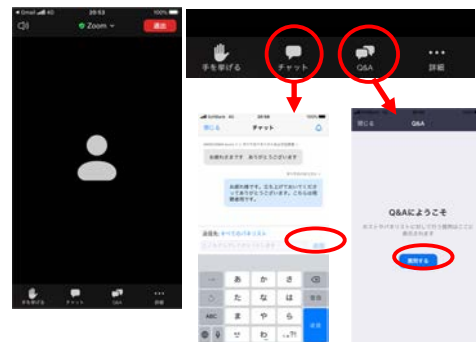


音声が届かない場合、こちらをクリックし、システムに接続されたスピーカー、ヘッドセットをご確認下さい。

セッションに関する質問は「Q&A」ボタンからテキストで入力下さい。

セッションに関する質問以外の事務的なご連絡は「ホスト(事務局)」宛てに、チャットにてお願いします。

【スマートフォン画面】



【チャット】

【Q&A】

2. パネリスト側の操作画面について【パネリストの皆様向け】

音声が届かない場合、こちらの矢印をクリックし、システムに接続されたスピーカー、ヘッドセットをご確認下さい。

ビデオが表示されない場合、こちらの上向き矢印をクリックし、接続されたカメラをご確認下さい。

聴講者へのアナウンス、事務局・先生方同士の連絡用にチャットを使用します。ご要望に応じて、視聴者に向けて事務局からアナウンスすることも可能です。

視聴者よりの質問等は「Q&A」にて受付します。質問が多い場合、事務局にて取りまとめチャットにて報告いたします。



「漢字氏名_御所属」を記載下さい。

「参加者」をクリックすると、左のように参加者の一覧が表示され、[パネリスト]の最上段にご自分が表示されます。自分自身にカーソルを合わせ、「詳細」をクリックすると「名前の変更」が表示されるので、こちらで、ご自身の御名前・御所属の記載をお願いします。

画面・音声共有の方法



パワーポイント等の講演資料をデスクトップ上に展開した状態で、「画面共有」をクリックして下さい。画面左下の「コンピューターの音声を共有」チェックボックスをクリックすると、パワーポイントに埋め込んだ動画音声の共有ができます。

3. 座長・Faculty・事務局スタッフの役割

- | | |
|-------------|--|
| 座長 | セッションのファシリテーションを行って頂きます。 |
| Faculty | 座長や講師のサポート（特にZoomのテクニカルな観点）
技術的な問題が生じた場合のアドバイスを行って頂きます。 |
| 事務局
スタッフ | 講演時間の管理。Facultyの先生へのサポート
次のパネリストへの連絡、質疑応答の補助を担当します。 |



**JPSTSS
2020
ONLINE**

◇学会事務局

日本脊椎・脊髄神経手術手技学会
〒107-0062 東京都港区南青山 2-22-14 フォンテ青山 1206
TEL/FAX:03-6804-1044 E-mail:office@jpstss.jp

◇学術集会事務局

亀田総合病院 脊椎脊髄外科
〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地
TEL:04-7092-2211(代) FAX:04-7099-1451
E-mail:kameda.jpstss2020@kameda.jp

◇ONLINE運営事務局(WEB運営担当)

株式会社 考える学校
〒108-0074 東京都港区高輪2丁目1番13-108号
TEL:03-6754-0823
E-mail:jpstss2020@online-conferences.jp